

講義名	特別セミナーⅠ		
科目区分	特別研究		
担当教員	岡島 慶知		
開講期・曜日・時限	前期 金曜日 5時限	授業形態	
	2018年度 経済学部 経済情報学科 情報システムコース/2018年度 経済学部 経済情報学科 経済情報コース /2018年度 経済学部 経済情報学科/ 2018年度 経済学部 経済学科 地域まちづくりコース/2018年度 経済学部 経済学科 現代経済コース/2018年度 経済学部 経済学科/		
履修開始年次	3年生	単位数	2 備考

**主題と概要**

経済学部では、現代社会が直面する様々な問題に対して、経済学の知見・考え方を応用しながら取り組み、それらの解決策を提案できる人材の育成を目指している。このような経済学の考え方が必要とされる業務・業界を目指す学生に対して、問題演習を重視したプログラムが、この特別セミナー（Ⅰ～Ⅲ）である。具体的には、大学院、金融機関、企業・官公庁の調査部門を目指し、高い学習意欲を持つ学生に受講を強く勧めるものである。特別セミナーⅠでは、ミクロ経済学の主要分野について、基本知識の確認をしながら、より進んだ内容の問題演習を行う。

**到達目標**

受講者は数学を使用した経済学の基礎的な知識を習得し、公務員試験などの経済学の試験問題を解くことができるようになる。

**提出課題**

確認テストを実施する。また、随時宿題を課す。

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック**

講義中に口頭で行う

**評価の基準**

レスポンスの入力、別途用意する授業用サイトへのアクセスを総合して評価する。

**履修にあたっての注意・助言他**

この講義はミクロ経済学・マクロ経済学の基本的な知識は習得済みであることを前提として、問題演習やディスカッションを行う。数学を多用して問題演習する。

<b>教科書</b>
・使用しない。

**プリント資料及び参考文献**

<プリント資料及び参考文献>  
必要に応じて配布・紹介する。

**授業計画**

第1～2回 数学および基本概念の復習  
第3～5回 消費者行動  
第6～8回 企業行動  
第9～10回 競争経済の均衡・厚生  
第11～13回 不完全競争・ゲーム理論  
第14～15回 公共経済・情報と不確実性

<b>授業形態（アクティブ・ラーニング）</b>	
ア：PBL（課題解決型学習）	
イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）	
ウ：ディスカッション、ディベート	
エ：グループワーク	
オ：プレゼンテーション	
カ：実習、フィールドワーク	

**準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間**

<予習>  
シラバスに従い、次回の講義内容を確認する。(60分)

<復習>  
課された宿題に取り組み、間違えた箇所は必ず確認する。(60分)

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

**実務経験の有無及び活用**

**備考**

ディスカッションなど授業への参加程度、課題提出の2つから総合的に評価する。  
マナーを守り筋度ある態度で受講すること。  
本講義は遠隔にてオンライン授業を行う。代替授業は、「課題学修型」、「LIVE型」および両者の併用を基本とする。詳しくはポータル配布資料を授業前に確認すること。